

社会経済情勢の変化への対応や令和3年度における主な取組の状況について

後期基本計画では、社会経済情勢への変化への対応が必要であることを示しており、市ではこれらに対応しつつ、施策を推進しているところです。現時点において、大きく社会経済情勢が変化し、対応が必要な市の取組や、令和3年度において進展のあった取組のうち、主なものは以下のとおりです。

1 社会経済情勢の変化への対応について

(1) SDGsの推進と総合計画との関連について

SDGs（持続可能な開発目標）については、市の総合計画においても目的を同じくし、様々な分野で密接に関連していることから、地域福祉計画、環境基本計画及び産業振興ビジョンなど、本年度以降に策定する分野別計画において、SDGsと市の計画の関連性がわかりやすいように記載を工夫することとしました。

図1 環境基本計画素案（パブリックコメント時）抜粋

4. 施策展開の体系		
環境の将来像	基本目標	施策の方向
良好な環境を未来につなぐ 持続可能なまち	基本目標 1 自然環境 豊かな自然と人が共生するまち 	①里山環境の保全  ②生物多様性の保全  ③まちのみどりの保全・創出 
	基本目標 2 地球環境 地球温暖化対策に取り組み、気候変動に備えるまち 地球温暖化対策実行計画（区域施策編） 地域気候変動適応計画 	①再生可能エネルギーの普及拡大  ②省エネルギーの促進  ③交通対策による脱炭素化の推進  ④脱炭素型まちづくりの推進  ⑤気候変動への適応の実践 
	基本目標 3 生活環境 安全・安心を維持し、快適に住み続けられるまち 	①健康・快適な環境の保全  ②美しいまちづくりの推進 
	基本目標 4 資源循環 ごみを減らし、資源の循環に取り組むまち 	①ごみ減量の推進  ②ごみの資源化の推進 
	基本目標 5 環境保全 環境にやさしいライフスタイルを広げるまち 	①環境保全活動を実践するひとづくり  ②連携・協働の仕組みづくり  ③環境ビジネスの推進 

(2) 北総鉄道運賃値下げについて

戦略3-3「拠点をつなぐまちづくり」において、北総線運賃対策を目標実現に向けた取組の1つとしているところですが、北総鉄道株式会社が、令和4年10月から運賃値下げを実施することを発表しました。

このことから、子育て世代を中心に、これまで以上に北総鉄道沿線が移住先の選択肢の1つになると考えられます。若い世代が定住したいと思え、また市の都市拠点としている白井駅及び西白井駅の両駅周辺がにぎわうまちづくりを推進する必要があります。

表1 白井駅～京成高砂駅間の運賃（北総鉄道株式会社発表資料及び運賃表から）

種別	現行	改定後	値下げ額	値下げ率 (現行比)
普通運賃（ICカード利用時）	696円	617円	▲79円	▲11.4%
通勤定期（1か月）	29,680円	26,040円	▲3,640円	▲12.3%
通学定期（1か月）	12,880円	4,440円	▲8,440円	▲65.5%

(3) 新型コロナウイルス感染症の影響について

新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言の発出などによる市民の行動の制限や、テレワークなどによる生活意識や行動の変化により市が受けたと考えられる主な影響は以下のとおりです。

① 転入転出状況

総務省「住民基本台帳人口移動報告」によると、令和2年において、前年と比較して転入者数はわずかに減少したものの、転出者数の減少幅が大きいため、転出の超過が抑えられました。

特に都内からの子育て世帯の転入転出状況は従前より改善したと考えられます。

表2 都内及び県内間の転入転出状況（総務省「住民基本台帳人口移動報告」から）

	平成30年			令和元年			令和2年		
	転入	転出	転入超過数 (▲は転出超過)	転入	転出	転入超過数 (▲は転出超過)	転入	転出	転入超過数 (▲は転出超過)
総数	2,205	2,486	▲281	2,053	2,820	▲767	2,023	2,058	▲35
うち東京都間	338	409	▲71	268	432	▲164	320	322	▲2
うち0-9	32	16	16	21	18	3	34	8	26
うち10-19	8	19	▲11	10	15	▲5	7	13	▲6
うち20-29	105	184	▲79	71	214	▲143	90	167	▲77
うち30-39	72	88	▲16	62	108	▲46	92	68	24
うち40-49	37	49	▲12	27	41	▲14	30	31	▲1
うち県内間	1,149	1,266	▲117	1,144	1,281	▲137	1,051	1,153	▲102
うち0-9	154	122	32	127	127	0	111	92	19
うち10-19	43	78	▲35	59	91	▲32	46	56	▲10
うち20-29	331	387	▲56	316	422	▲106	303	398	▲95
うち30-39	299	281	18	271	278	▲7	234	261	▲27
うち40-49	137	171	▲34	134	153	▲19	122	154	▲32

② 移住への関心

令和3年9月28日から10月5日にかけて内閣府が実施した「第4回新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する調査」によると、地方移住への関心があると答えた東京23区在住者の割合が4割弱という結果が報告されています。

一方で、民間の各種アンケートでは、東京の近隣の県を移住の候補地とする比率が高く、自然環境が豊かであることや、現在の職場へ通勤が可能であることが理由であるという報告もあることから、テレワークの活用により、職場に毎日通勤する必要のない子育て世代が、自然豊かでゆとりある住環境を求めることも考えられ、今後、ターゲットとして訴求していく必要があると考えられます。

③ 市の基本計画への影響

特に令和2年度は、新型コロナウイルス感染防止により、人との接触機会を避けるため、イベントや会議等の開催が大きく制限され、地域や自治会などの集会が開けず、地域のつながりの希薄化が懸念されたことから、戦略3-2「地域拠点でつながる健康なまちづくり」において、市民や市民団体などに向けて、Zoomの活用方法について講習会を実施するなど、新しい生活様式にも対応しつつ、コロナ禍での地域づくりを進めてきました。

令和3年度には、3つの小学校区まちづくり協議会が設立される予定であるほか、地域での健康づくりを進めるための講座を実施するなど、新型コロナウイルスの感染防止に留意しつつ、施策を展開しているところです。

このほか、自然環境が豊かでゆとりある住環境を求めた郊外への移住の関心の高まりや北総鉄道の運賃値下げといった社会経済情勢の変化、コロナ禍において生じた課題への対応は、3つの重点戦略及び8つの戦略の柱を推進していく中で取り組んでまいります。

(4) 令和2年度国勢調査の結果について

令和2年度に実施した国勢調査の人口等基本集計が公表され、以下のとおりの結果となりました。

市第5次総合計画において、令和7年の目標人口を65,500人としており、北総鉄道の運賃値下げや、新型コロナウイルス感染拡大をきっかけとした郊外への移住のニーズを機に、3つの重点戦略を着実かつ速やかに進めることで、目標達成を目指すこととします。

表3 令和2年度国勢調査結果と新人口推計数値

	令和2年 国勢調査結果	令和2年 市人口推計
総数	62,441人	65,500人
年少人口(0~14歳)割合	13.9%	15.1%
生産年齢人口(15~64歳)割合	58.4%	59.2%
老年人口(65歳~)割合	27.7%	25.6%

2 主な施策の取組状況について

重点戦略に基づく各施策のうち、令和3年度に新たに開始するなど、進展があった取組のうち、主なものは以下のとおりです。

(1) 若い世代定住促進支援金の開始

「戦略1-1 ゆとりある暮らしを感じるまちづくり」の取組の1つである「定住を希望する若い世代の支援」において、「若い世代定住促進支援金事業」を開始しました。

大学等の在学時から就労後まで引き続き市内に住所を有して居住した場合、教育資金の返済に対して最長で5年間、合計最大40万円の支援金を給付することで、若い世代の大学等の卒業後の定住を促進するものです。

(参考) 若い世代定住促進支援金チラシ

支援金 上限 8万円	×	支援期間 最長 5年間	=	5年間で 最大 40万円
----------------------	---	-----------------------	---	------------------------

白井市若い世代定住促進支援金のご案内

制度の概要

注：大学等の在学中に支援対象者認定が必要です。

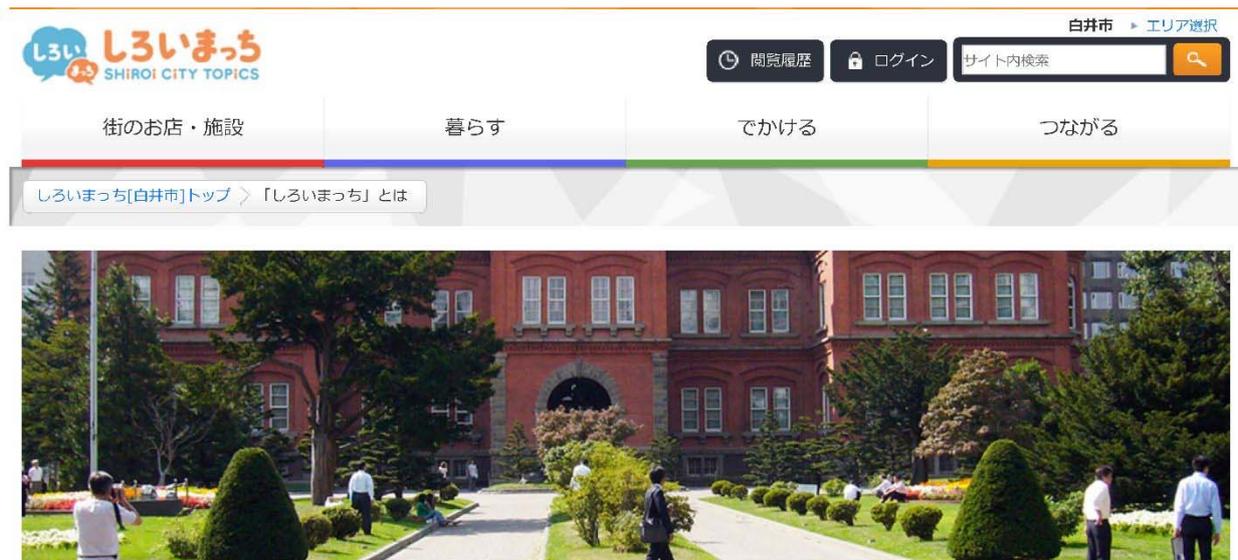
市では、大学等の進学時から就職時における若い世代の転出を抑制し、若い世代の定住を支援するため、金融機関等から教育資金に係る貸与又は融資を受けた方で大学等の卒業等をした後も引き続き白井市に定住する方に対して、支援金を交付します。支援金の交付にあたっては、大学等の在学中に事前申請を行い、認定を受けた対象者が就職後2年目以降に毎年、市に対して支援金を請求し、前年度に返済した教育資金に2分の1を乗じた額(上限8万円)を最大5年間(最大40万円)支援金として交付します。

(2) 官民連携プラットフォーム「しろいまっち」開始

「戦略1-1 ゆとりある暮らしを感じるまちづくり」の取組の1つである「地域資源を活用した魅力ある暮らしの促進」において、官民連携プラットフォームである地域情報サイト「しろいまっち」を令和4年1月から正式に開始しました。

市内の店やイベントのほか、活躍している人やサークルの情報、市内の出来事などを検索するだけでなく投稿することもでき、誰もが白井市の魅力を発信していきます。

(参考)「しろいまっち (<https://shiroi-match.jp/>)」ホームページ



「しろいまっち」は、この街で暮らす人がつくる地域情報サイトです。

この街のことを知る

毎日軒先を通るお店で起こっている出来事や、街のどこかで見かけたイベントにこめられた思い...街じゅうで起きている小さいけれどユニークなニュースを「しろいまっち」なら読むことができます。

この街の人に伝える

あなたが知っている何気ない情報、地元の人に知ってほしいとおきの話。「しろいまっち」を使えばみんなに伝えられます。それを知った誰かが、もっと街を好きになれるはずです。

「しろいまっち」でできること

街のお店・施設の検索や求人
ユニークなニュース、特集



暮らしにまつわる様々な情報
街の人からの投稿も



みんなが書き込むイベント情報
フリマやお出かけ記事



同じ趣味の仲間を探す・募る
地元の人とつながりたいなら



(参考)「しろいまっち (https://shiroi-match.jp/)」 ホームページ

地元暮らしをちょっぴり楽しくするようなオリジナル情報なら、白井市の地域情報サイト「しろいまっち」！

白井市 エリア選択

閲覧履歴 ログイン サイト内検索

街のお店・施設 暮らす でかける つながる

しろいまっち[白井市]トップ > つながる > 誰か教えて

つながる コミュニティやサークルで、地元の仲間とつながろう！

近場のコミュニティ 誰か教えて しろいまっち広場

誰か教えて

疑問に思うことや知りたいことをみんなに聞いちゃおう！

? 質問する! 戻る

地域・お店

地域でちょっと気になることや地元のお店のことはここで聞いちゃおう！
お店/スーパー/ショッピングモール/公園/ボランティアなど

暮らしと生活

日頃暮らしていて困ったり疑問に思ったり...、そんなときはみんなにお知恵拝借！
料理/家事/収納/日用品/引越し/マナー/ペット/園芸など

健康・美容

最近疲れが...これなんとなかならない？そんなとき、みんなの対処方を聞いてみよう！
健康/病院/病気/ダイエット/コスメ/美容/エステなど

子育てと学校

とくに初めてのときは誰かの助けが欲しいもの。経験者の声を聞いてみましょう！
妊娠/出産/子育て/幼児教育/受験/幼稚園/保育園/学校/塾など

エンターテインメントと趣味

おもしろい本ないかな～あの映画どうだった？なんてときはこちらで質問！
音楽/映画/演劇/アニメ/本/雑誌/おもちゃ/ゲーム/古い/宝くじなど

インターネット、PCと家電

あれ？動かない！なんで～って困ったらここで質問！きっと誰かがヒントをくれます！
パソコン/周辺機器/インターネット/家電/AV機器/携帯電話など

旅行・お出かけ・観光

次の休みどこ行こう？なんて迷ったときここを覗いてみて！なにか見つかるかも...
テーマパーク/祭/イベント/温泉/観光/行楽地/おみやげ/宿泊施設など

その他・小ネタ

ジャンルが決められない質問はこちらにどうぞ！まったく役に立たない質問でも、おもしろければそれでオッケー！

しろいまっちとは 個人情報取扱いについて 利用規約 お問い合わせ

店舗集客・ネット広告のご案内
まいぶれ運営パートナー募集

絞り込み検索

白井市 千葉県 指定なし

地域・お店 暮らしと生活 健康・美容 子育てと学校 エンターテインメントと趣味
 インターネット、PCと家電 旅行・お出かけ・観光 その他・小ネタ 全て

未解決 解決済み コメント0件

キーワード

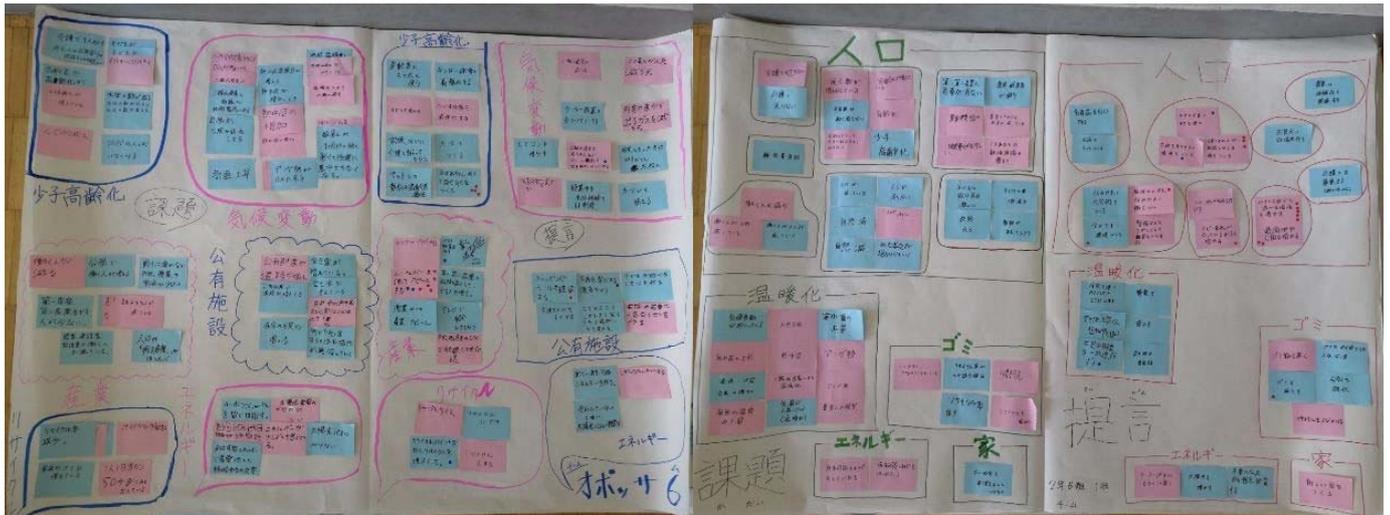
検索実行

(3) 白井中学校でのワークショップの開催

「戦略2-2 みどりを育み活かすまちづくり」の取組の1つである「環境学習推進」において、中学校では初めて講義及びワークショップを実施しました。

白井中学校の1、2年生を対象とし、ワークショップでは、2050年の市長になったつもりで課題の解決についてアイデアを出し合い、市長へ政策提言を行いました。

(参考) ワークショップ成果物



(参考) 政策提言の様子

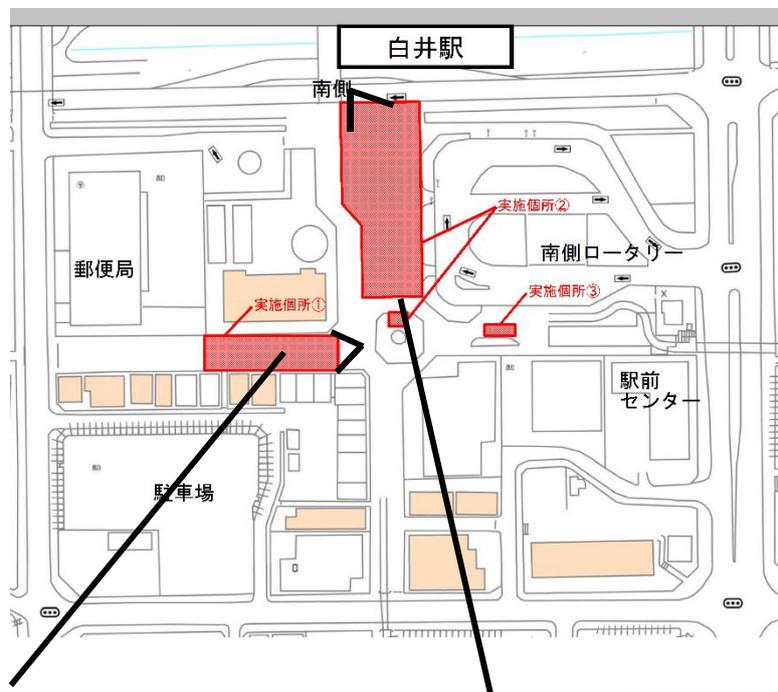


(4) 白井駅前広場におけるトライアル・サウンディング※の実施

「戦略3-1 都市拠点がにぎわうまちづくり」の取組の1つである「駅周辺活性化」では、駅周辺のビジョンの策定に向けて、職員有志による「白井駅周辺地域活性化プロジェクトチーム」による検討や外部組織等との意見交換を実施しているほか、令和4年には、白井駅・西白井駅両駅において「トライアル・サウンディング」として需要の調査を行う予定です。

民間事業者が持つ優れたアイデア・ノウハウの活用について、実際に公共空間を暫定利用しながら「対話」を通じた市場調査を行い、駅周辺における市場性や民間事業者の事業集客力を確認することで、効果的な駅前の活性化施策につなげていきます。

図2 白井駅トライアル・サウンディング募集時における実施個所



※トライアル・サウンディングとは、民間事業者の持つ優れたアイデア・ノウハウを活用し、実際に公共空間を暫定利用しながら「対話」を通じた市場調査を兼ねる社会実験を行うものです。市は、当該地域における市場性や民間事業者の事業集客力を、民間事業者は、立地条件や採算性などを確認できます。

(5) 小学校区まちづくり協議会設立

「戦略3-2 地域拠点でつながる健康なまちづくり」の取組の1つである「小学校区まちづくり協議会設立・運営支援」では、第三小学校区及び大山口小学校区は令和元年から、第二小学校区は令和2年からまちづくり協議会設立準備会を立ち上げ、協議会設立に向けて検討を進めてきたところです。

いずれも令和4年1月から2月にかけてまちづくり協議会として正式に設立され、令和4年度から本格的に事業を実施する予定であるほか、令和4年度には新たに1つの小学校区において設立準備会を立ち上げることを計画しています。

図3 まちづくり協議会のイメージ



(参考) 小学校区まちづくり協議会設立準備会の様子

